

## 目標達成計画

作成日：平成 24年 12月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	災害に備えての備蓄を何もしていない。	必要最低限の備蓄をし、災害時に備える。	グループホームの全職員を対象に、災害時に何が必要なのかを聞き、必要性の高いと思われる物を購入する。	1ヶ月
2	3	運営推進会議に消防関係者や派出所の警察官が参加していない。	運営推進会議への参加を依頼して、参加していただく。	消防署・地元消防団や派出所の警察官と連絡を取り、運営推進会議についての説明を行い、参加していただくように依頼する。	6ヶ月
3	13	地域住民へ避難訓練の参加を促していない。	避難訓練に参加することで、グループホーム内にどのような方が入居しているのかを知っていただき、万が一の時の避難誘導がスムーズに出来るようにする。	避難訓練の日程が決まったら、地域の方々に案内を出し、参加を促す。また、他行事等への案内も出したりして、グループホームという所がどういう所なのかを知っていただく機会を設ける。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。